

+

ほやほや

福井赤十字病院

理念 人道・博愛の精神のもとに、県民の求める優れた医療を提供します。

基本方針 ◎患者様の人権と意思を尊重し、相互理解に基づく医療を遂行します。

◎医療の質の向上に努め、良質な医療を提供します。

◎地域医療機関との連携を推進し、一貫した医療の提供に努めます。



院長 野口正人

院長就任挨拶

この4月から、福井で最も歴史があり、80年の伝統を持つ福井赤十字病院の院長職を引き継ぐことになりました。今ひしひしと、責任の重大さを実感しております。前・田中猛夫院長の時代に企画されスタートした新病院建築は、全職員の並々ならぬ努力で本年3月に本館が完成し、診療業務を始める事ができました。これも一重に病院を取り巻く多くの住民の方々、伝統を脈々と受け継いで支えてきた病院の諸先輩の方々のご協力・ご支援があったからこそと思ひ、深く感謝すると共に心より御礼を申し上げます。

さて、新病院は「人道・博愛の精神のもと、県民の求める優れた医療を提供する」を理念として、21世紀の地域医療を展開すべく活動を始めました。①質の良い・高度の専門医療を、②赤十字の使命である災害救護・救急医療の充実を、③電子カルテシステムで患者さんの情報を統合し、全人的な・リスクの少ない診療を、目指していきます。本館の竣工で、快適な・院内感染を極力防止できる医療環境、高齢者や障害者の患者さんにも優しい・患者さんのプライバシーを守る療養環境、また地域の住民の方々に広く開かれた病院の中枢部が出来上がりました。今まで以上に、患者さんから信頼される、患者さんの視点に立った、患者さんに「優しい」診療活動を、全職員が協力して行えるよう病院運営の舵取りに全力を投入していきたいと決意しております。

4月からは旧3病棟の改修を始め、秋には5病棟から新しい3病棟へ入院患者さんの移転、人工透析センター・健診センター・ME(医療工学)課の移転、またPET検査を含めた新たな放射線診療の準備を行い、更に病院機能の充実を図ります。その後、平成17年には5病棟の改修を行います。工事の継続で駐車場不足等、今しばらく患者さんにはご迷惑をおかけしますが、ご了解いただけますようお願い致します。

新病院の開院に伴う混乱を一日も早く解消し、円滑な診療活動を軌道に乗せる事が私の最初の仕事と考え今後の病院の改築・整備を進めていきますので、今まで以上に地域の住民の皆様方のご理解・ご支援をお願い致します。



新本館全景写真

新本館特集

「病院へ訪れるすべての方にとって、やすらぎを感じられる場所であるように」それが当院の空間づくりのコンセプトです。

吹き抜けの本館1階
『中央ホール』

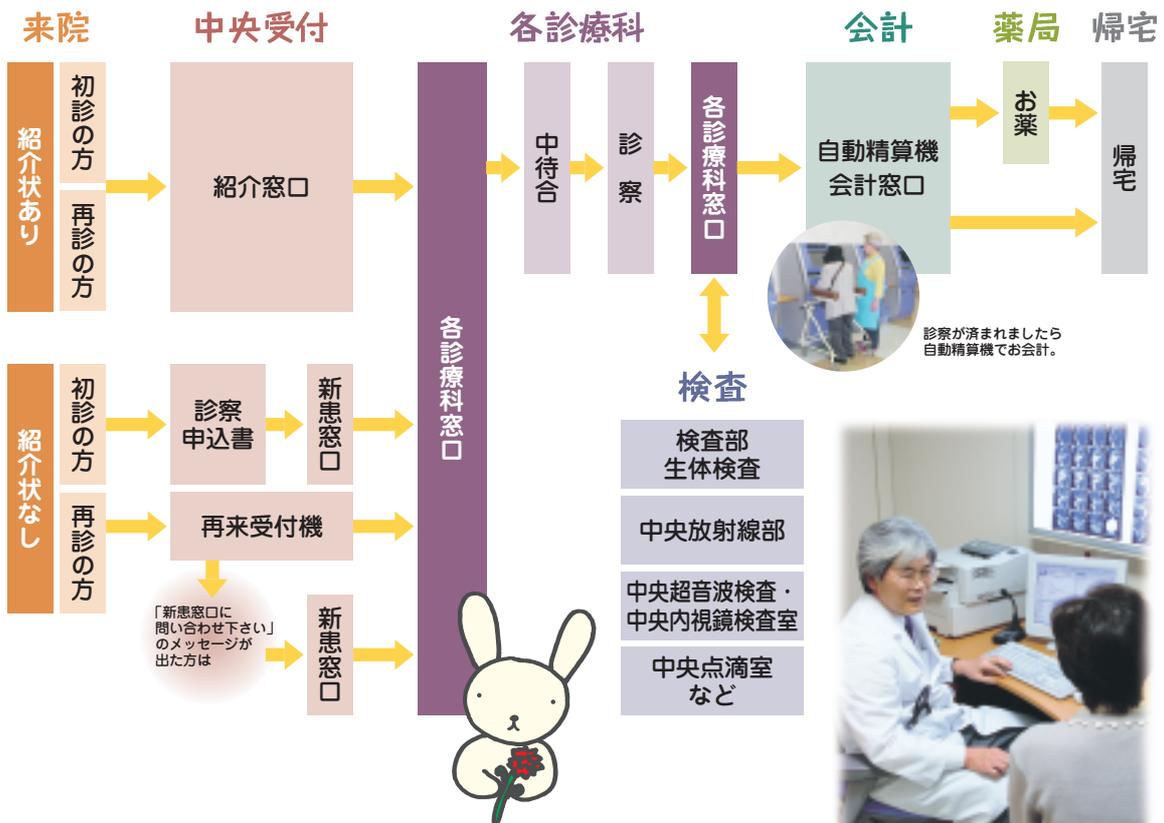


お分かりにならないことが
ございましたら総合案内窓口まで



外来 明るくみなさまをお出迎えします。

ここで、ご来院からご帰宅までの流れを、簡単に図で説明します。



病棟 快適な療養空間を創造します。

病棟では、ベッドがすべて電動ベッドになり(小児用など一部を除く)、各病室にトイレを備えました。また、「広々とした空間で食事をとりたい」という方に、『デイルーム』を設けました。入院患者様だけでなく、お付き添いの方もごいっしょにどうぞ。



よりオープンになった「スタッフステーション」



一番日当たりが良い場所に「デイルーム」を設置



ゆったりとした146床の「個室」



落ち着いて医療相談ができる「面会室」

災害救護

◎当院は、県の災害拠点病院にも指定されており、24時間、万全の体制で救急患者の受け入れが可能です。常に大規模な災害に備えた施設の安全確保に努めています。



屋上に緊急離発着用ヘリポートを整備

お願い

当院は平成16年4月1日より全館禁煙になります。ご協力をお願いします。



私たち福井赤十字病院は、常に「人道・博愛」の精神を基盤として、さまざまな活動を行ってきました。これから訪れるあらゆる時代において、ニーズを先取りし、充実した医療環境で、広く地域の皆様に貢献していきます。

行事予定

●第4回赤十字月間・看護週間記念行事

日 時：5月12日(水) 7:45～、13日(木) 9:00～
会 場：栄養管理棟3階講堂・2階研修室、本館1階中央ホール他

●家庭看護法介助員養成講習(4日間…全日程の受講が必要)

日 時：5月13日(木)、14日(金)、15日(土)、16日(日)
9:00～15:30

会 場：日本赤十字社福井県支部 3階大会議室

参 加 費 用：1,000円(お問い合わせ・お申し込みは医療社会事業部まで)

●家庭看護法短期講習(4日間)

日時&内容：「移動」6月12日(土)、「排泄」26日(土)、
「清潔」7月10日(土)、「食事・衣服」24日(土)
9:00～12:00

会 場：日本赤十字社福井県支部

参 加 費 用：1,000円(お問い合わせ・お申し込みは医療社会事業部まで)

女性の健康

女性に相談

レディース外来



「乳がん、生理不順、更年期、尿失禁など女性の健康に関する悩みは、男性医師には話づらい…」 「みてもらうのは恥ずかしい…」 そんな女性のためにレディース外来を開設しました！

レディース外来では外科、産婦人科、皮膚科の三医師を中心に看護師、医療技師など合わせて15名の女性スタッフで対応します。

同外来のメリットとして、「医師が同姓だと体の悩みを話しやすい」、「閉経前後の変調に対しては女性だと理解が違う」「何科にかかっているか他人には知られない」などがあります。その他、体調が悪いが何科にかかっていかわからないといった場合も同外来で対応できます。

診察は毎週金曜日の14時～16時で完全予約制です。電話予約できるほか、開業医の先生からの紹介、院内各診療科からの紹介も受け付けています。

★ご予約は0776-36-3630まで

診療科開設のお知らせ ～形成外科部～

形成外科では顔や体表の「変形・醜形」を主に外科的手段を使って治療しています。「変形・醜形」ができる原因には大きくわけて3つあります。1つめは外傷（けが）、2つめは先天異常（生まれつき）、3つめは腫瘍（できもの）やその手術後の欠損などです。

- ①外 傷 顔面骨折、ケガ、ヤケドなどの初期の治療や、その後の「きずあと」が目立たないようにする治療を行っています。手術のきずあと（ひきつれ、ケロイド）の治療も行っています。
- ②先天異常 唇裂・口蓋裂などの口の異常、耳の形の異常（小耳症、埋没耳、副耳など）、眼瞼下垂、臍突出、手足の奇形といった先天性の形の異常などを、成長に伴う機能的・心理的側面に配慮した長期の治療プランを立てます。
- ③皮膚腫瘍など 皮膚の良性・悪性の腫瘍の治療や、手術後の変形・組織欠損（例えば乳癌の手術後）などに対して見ばえが良くなるような治療法を考えます。

当院では美容外科は扱っておりませんが、ワキガなど保険診療が適応されるものもありますので、まずはこちらでご相談ください。

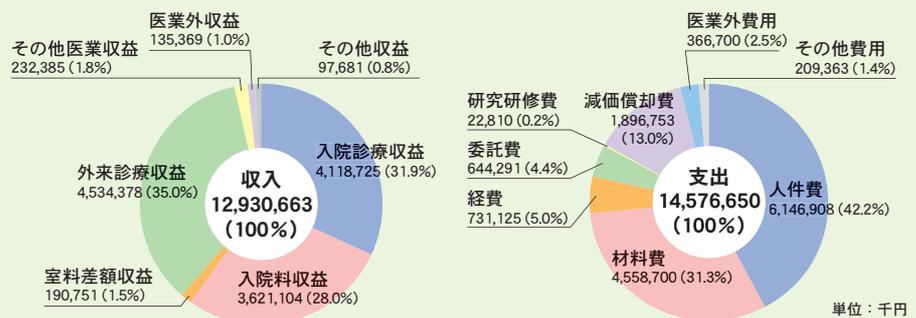


形成外科部 副部長 益岡 弘

平成16年度予算概要

平成16年度においては、新病院スタートの初年度での全面移転計画の実行、経営改善・診療機能の強化、地域医療連携の充実等を念頭に予算編成に努めました。

収入では、新本館での新たな施設基準取得、並びに4月の診療報酬改定を盛り込んだ収益を計上しました。支出では人件費の抑制、経費等の見直しを図り、費用の削減に努めましたが、新本館関係の減価償却費・委託費が増加したため、赤字予算となりました。



編集後記

街はすでに桜の花びらが舞い落ち、夏を感じさせるくらいの陽気が続く今日この頃ですが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。新本館で診療業務を初めてから1ヶ月以上が経ちました。この立派な外観に負けにくい、中身もさらに充実した病院になるよう、職員一同努めてまいりますので、今まで以上の地域のみなさま方のご支援をお願い致します。
(広報委員会事務局N.T)

★ご意見・ご感想は広報委員会事務局(総務課)まで

「ほっほっ」第8号
2004.4発行 広報委員会

〒918-8501福井市月見2丁目4番1号
TEL.0776-36-3630(代) FAX.0776-36-4133
URL:http://www.fukui-med.jrc.or.jp/
E-mail:webmaster@fukui-med.jrc.or.jp